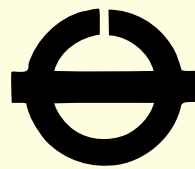


広島県をはじめ広島・山口両県にまたがる広島湾域6市16町の自治体と商工会議所・商工会で組織する「広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会」では、海から見た都市づくりをめざす「海生都市圏構想」実現のため、共生・分担・交流・連携をキーワードに積極的な事業を展開しています。このコーナーでは、湾域各市・町の様々な情報を毎月ご紹介しています。



### 廿日市市

人口：「89,166人」  
(平成15年3月1日現在、住民基本台帳による)  
面積：「388.22km<sup>2</sup>」  
市の花：「さつき」  
市の木：「さくら」  
キャッチフレーズ：  
「暮らし輝く劇場都市」

### － 3月1日、新生廿日市市が誕生－



合併記念式典の様子

平成15年3月1日、廿日市市は佐伯郡佐伯町・吉和村と合併しました。  
この合併により、面積はこれまでの約8倍となり、人口は約8万9千人と県内13市中6番目の規模となりました。  
市域が瀬戸内海から西中国山地まで広がったことにより、夏は海水浴、冬はスキーが同じ市内で楽しめる、全国的にみてもユニークなまちが誕生しました。  
新市のまちづくりの基本方針となる合併設計画では、旧三市町村を都市・田園・中山間ゾーンに



上/廿日市の  
右/はつかいち桜まつり

分けて、それぞれの個性を生かした地域整備を推進することとし、「連携・交流・融合」をまちづくりの基本テーマに、市民と行政のパートナーシップにより21世紀にふさわしい新都市の形成をめざしています。  
「廿日市」の名は、鎌倉時代、毎月20日に定期市が催されたことに由来しており、定期市の名称としては最も古いものの一つに数えられています。  
現在、当時と同じ毎月20日に廿日市市総合健康福祉センター(あいプラザ)北側で「廿日市の市」が催されており、新鮮野菜や地元特産品など40〜50もの出店が賑わっています。



木材港の南北を結ぶ榎浦大橋東詰から昭北グラウンドに向かって伸びる総延長610mの堤防数の道の両側には、330本の桜が植樹されています。  
このように廿日市市は、市域が広がり四季折々のレジャーが楽しめる魅力あるまちに変わりましたが、その他にも旧石器時代の火による石器の接合が発見された冠高原や、昔を偲ぼせる日本最大級の本像仏がある毛利元就ゆかりの極楽寺、戦国武将「陶晴賢」の墓が

ており、この時期になると色鮮やかな桜並木のトンネルへと変わります。有数の花の名所となっています。桜の開花前後には約300のぼんぼりも灯されます。桜が満開を迎える4月第1日曜日には市の一大イベント「はつかいち桜まつり」が開催され、パレードや各種のステージ、飲食や広島西広域物産コーナーなど、大人から子どもまで楽しめる催しとして、例年、多くの人出で賑わっています。  
また、廿日市地域のアルカディアビレッジ、佐伯地域の国民宿舎岩倉ロッジ・道の駅スパ羅漢、吉和地域の吉和魅惑の里といった公共の温泉施設があり、新緑や紅葉の時期、ドライブを楽しまれた後、温泉施設でゆっくりと体をリフレッシュされてはいかがでしょうか。  
吉和地域のめがひらスキー場には、温泉施設も併設されており、「水着を持ってスキーに行こう」が合言葉になっています。

### ■廿日市市のイベント情報■

- 5月18日(日) さいきアーチェリー大会
  - 7月下旬 さいき水まつり
  - 7月21日(祝) のんびり瀬戸内ヨットクルージング
  - 7月下旬 管弦祭
  - 8月中旬 吉和夏まつり
  - 9月第2土・日曜日 二百廿日豊年市民祭
  - 10月第2日曜日 もみのきファミリーマラソン
- (問合せ先) 廿日市市民経済部商工観光課観光振興係  
TEL (0829) 20-0001  
E-mail:city21@hiroshima-cdas.or.jp



極楽寺本堂

ある洞雲寺など多くの史跡もあり、歴史ロマンに興味のある方も十分楽しんでいただけたらと思います。  
より良い休日をお楽しみいただける廿日市へ是非お越しください。